

バベルの図書館

経済学部2年 邊見 俊介

私は、電子書籍元年であった昨年、いくつかの記事が電子書籍について語る際、「バベルの図書館」という単語を引用したことを記憶している。宣伝文句によれば、本棚をまるごと持ち歩くかのような便利さがその特徴だということで、それを指して「バベルの図書館」と形容したようだが、この表現は明確に誤りである。

これは、アルゼンチンの小説家ホルヘ・ルイス・ボルヘスの手による短編のタイトルで、「伝奇集」に収められている。物語というよりは宇宙を物語る哲学書に近い。作中においては、宇宙は六角形の回廊が無限に重なる図書館であるとされ、各階の本棚、そこにある本の装丁やページ数は厳しい幾何学秩序のもとに統一されているが、同じ本は一つとして存在せず、それらの内容は、あらゆる言語で表現可能なものの一切を含んでいるという。

図書館が全ての本を所蔵しているとわかったときに生まれた感情は、途方もない喜びだった。もはや解けない問題はなく、誰もが手つかずの秘密の宝の持ち主であるような気になったという。その後は、ひとりの人間の行為を永久に弁護する「弁明の書」や、他の全ての本の鍵であり完全な要約である本を読み通し、神に似た存在となった司書についての、論理的でありながら、論理を越えた精緻な講釈がなされていく。

この作品に限らず、ボルヘスがモチーフとしたのは歴史における、正確には文学史における無限とその周期性である。この作品の最後でも、永遠の旅人は同じ場所で同じ本が同じ無秩序さで現れていることを発見するであろうということが述べられる。それはつまり、文学史は未来の歴史でもあるということを意味するのではあるまいかと私は考えるのである。

そのことと、先に述べた図書館に対する喜びを合わせて考えるならば、図書館にあるのは、本そのものというよりむしろ、大いなる予感と言うべきではあるまいか。そしてこの観念の欠落が、電子書籍における決定的な弱点なのである。揃えてあるのは資料であり、本ではない。故にそこには期待も予感もない。その上、私たちにはもっと単純な絶望があることも忘れてはならない。読み切れないのである。

二十世紀で最も巨大な読書家だったボルヘスならいざ知らず、私たちは無限の六角形を駆けあがる力を持たない。本棚まるごと持ち歩けたからといって何にもならないのである。しかしそれでも、一瞬でも本が示した世界の果てに熱狂したものならば、本棚を見渡すときの、太陽を指さしたかのような希望を知っていよう。秘密の宝、英知を知ることができる、目的もなくそう予感する輝きは、バベルの図書館と同じく、永遠を越えて存在する。ここに、時代が移ろうとも変わらない「知るよろこび」があるに違いないのだ。

文読む人は永遠の旅人、その道は永遠を越えた図書館、そんな絶望を前にしてなお、読書は楽しいものである。

5月の開館日のお知らせ

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

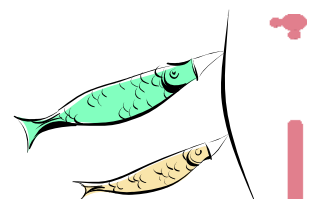
図書館開館時間

□=9:00~19:00

■=9:00~17:00

■=休館日です

当面の間、短縮開館とさせていただきます
ご理解、ご了承ください。



調べもの、探しもの、お手伝いします

図書館では学習に関する様々な相談（レファレンス）を受け付けています。



たとえば図書館の効率的な利用を紹介する「**利用案内**」や、知りたい項目についてデータベースなどを案内する「**事項調査**」、図書や雑誌の所在を探す「**文献所在調査**」を行い、皆さんの疑問の解消をお手伝いします。

図書館には実際にこんな質問が寄せられています。

検索したけれど、置いてある場所がわからない	⇒	配置図の説明と、実際にその場所まで案内します。
ジェンダーについての本を探している	⇒	OPAC で検索すると請求記号 367.1 が女性論の分類であるとわかります。これを手掛かりにしてみましょう。
災害時の安全な帰宅について調べたい	⇒	県の防災課や防災首都圏ネットには災害時のための情報が載せられています。近隣図書館には「震災時帰宅支援マップ」という本も。
高校の時に読んでいた雑誌が知りたい。写真誌で、世界の紛争や事件が主体になっている。	⇒	雑誌・フォトジャーナリズムというキーワードから検索してみましょう。

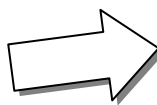
このように図書館で利用できる様々なツールを使いながら、皆さんをサポートします。何かわからないことがありましたら、図書館 1 階カウンターでご相談ください。

学力補強ムービーで高校の授業を復習できます

学力補強（リメディアル）ムービーは、基礎学力の補習・補強を目的とした自学自習用の講義映像教材です。生物、化学、英語、数学の4科目で構成されていて、学内のネットワークを通じてどの端末からでも利用することができます。

内容は各テーマごとに90分1コマで構成されていて、高校までの基礎的な内容について何度でも繰り返し学ぶことができます。また小テストが付いていますので、自分の理解度を確かめながら自分のペースでステップアップすることができます。

リメディアルムービーへのアクセスは図書館ホームページ(<http://libopac.josai.ac.jp/>)の Topics 「学力補強ムービー」の項目から各学科ごとに選択できます。



高校生物
高校化学
スタンダード化学・有機編
私立メディカル数学
天空への数学Ⅰ・A・Ⅱ・B
天空への理系数学
FLASHBACK ENGLISH

の全7項目から選択できます

なお、図書館ではリメディアルムービー利用のためにヘッドホンの貸出も行っています。必要な方はカウンターにお声掛けください。

図書館展示コーナー「大学生に効く本」

4月・5月は、新しい出会い、新しい勉強など初めてのことばかり。そんな新生活のスタートを図書館が応援します。

・レポートの書き方・パソコンの使い方・友達とのコミュニケーションなど大学生活に役立つ図書を集めてみました。


テーマのほかにも、小説や学習の指南書など図書館員が選んださまざまな分野の図書をコメント付きで紹介しています。

展示されている図書はすべて貸出ができますので、どうぞご利用ください。



ブックログはじめました

ウェブ上に本棚を作成できる「ブックログ」サービスを利用して、毎月の企画展示や、新着のオススメ本の紹介をはじめました！

図書館HPの右メニューのバナー⇒  からアクセスできますので、ぜひ覗いてみてください。自分のアカウントを作成(無料)すれば、本のレビューを投稿することもできます。本を読んだ感想など、ぜひ聞かせてください。



ブックログのQRコードはこちら



ライブラリアンお勧めDVD

今日から達人「ビジネスマナー講座」
AVコーナー(1階:336.4/B95)

新社会人のための心強い味方、ビジネスマナー講座DVDが利用できるようになりました。



間違いやすい言い回しなどを解説する「敬語会話編」、意図を明確に伝えるための「話し方編」、チームを円滑にするコミュニケーション術について解説する「先輩・上司との付き合い方編」などをテーマごとに解説しています。

館内での視聴はもちろん、貸出もできますので、就職活動対策や社会人になる前の心構えとして活用してください。

図書のごぼう <図書館活用講座>

知識の源泉 - 辞書・事典



このマークが目印です

辞書・事典は皆さんが学習するうえで、さまざまな手掛かりとなる資料です。2階の辞書・事典は主に芸術・語学・文学について、3階には百科事典や自然科学、社会科学分野の物などが揃えられています。

単語や事柄を調べたいとき、同じ分野の異なる事項を知りたいとき、あらゆる分野の最初の一步として、まずは手に取ってみましょう。自分の知ろうとしているものがどんな内容であるか、すぐに概要を知ることができます。

うまく目次で見つからないときは巻末の索引から探してみましょう。

2階



3階



図書館ガイダンスを開催中です

図書館ではガイダンスの申し込みを受け付けています。

大学では今までにない課題や難問に行き当たります。そうした時に力になるのが図書館。42万冊に及び蔵書と豊富なデータベースは必ず皆さんの役に立ちます。

ガイダンスでは図書館の利用案内や蔵書検索システム「OPAC」の実演を行い、図書館の活用法について学びます。

昨年度は2249名の参加者があり、アンケートでは「どのように検索すればいいのかわかった」「就職活動に確実に役に立つと思った」「レポートや論文を書くときに役に立つ」などの回答が寄せられ、好評を得ました。



また、図書館では授業としてだけでなく、個人やグループでのガイダンスも受け付けています。

- チャンスがなくてガイダンスを受けられなかった方
- 受けただけでもっと図書館を便利に利用する方法を知りたいという方
- データベースを使いこなしたいという方

ぜひ図書館にご相談ください。

申し込みは図書館1階カウンター、もしくは電子メール (library1@josai.ac.jp) で受け付けています。

図書館彙報

- 4月23日の2011年度新任教員研修会において図書館利用についての説明会を行いました。
- Scifinder がバージョンアップし、検索結果を自由にレイアウトできる SciPlanner が利用できるようになりました
- EBSCO の経済・経営フルテキストデータベースを「Business Source Premier」に変更しました。利用できる雑誌が約 1,000 誌から約 12,200 誌へと大幅に増えています。
- JSTOR (Mathematics & Statistics) が利用できるようになりました。数学・統計分野の雑誌 50 タイトルのバックナンバーを利用することができます。
- Westlaw international の購読を中止しました。
- 「Thieme」の全ジャーナルが6月30日まで利用できます（学内PCより閲覧可能）。
- リクエスト本の受付を始めています。受付期間は12月末までです。
- 情報リンク集に「第16改正日本薬局方（厚生労働省）」を追加しました。
- 東日本大震災関連のリンク集を図書館ホームページで公開しています。
- 被災地域の大学・短期大学等に所属する方へ資料の閲覧、複写、レファレンスの支援を行っています。

©編集・発行 城西大学水田記念図書館

〒350-0295 埼玉県坂戸市けやき台1-1 電話 049-271-7736 FAX 049-286-8126

図書館ツイッターのQRコードはこちら→



twi2011.com